

【みんなで進めよう! ごみ減量化・資源化】

資源化率アップ!

カン・ビン、ペットボトル、ビニールプラスチック、牛乳パックは水洗いをして資源化率アップにご協力ください。

下野市では、旧3町のごみの減量化への取り組みにならい、新たに「ごみ減量化計画」を策定し、取り組むこととしています。

このコーナーは、市民の皆さんへのご理解とご協力を得て、ごみの減量化を進めるためいっしょに考える場として設けたものです。

一人でも多くの方が、ごみの減量化に関心を持ち、実践されますようお願いいたします。



10月は『3R推進月間』です!

先月号で、ごみ減量化のキーワードとして『3R』を紹介したところですが、10月は、推進月間として全国的に取り組まれます。

3Rとは、資源の無駄遣いをなくし、ごみを減らす【Reduce (リデュース)】、使えるものを再使用する【Reuse (リユース)】、そして資源を再生利用する【Recycle (リサイクル)】のことで、環境と経済を両立する循環型社会の構築に欠かすことの出来ないものと言われています。

『買い物袋を持参する』『過剰包装を避ける』『分別回収を徹底する』など、環境にやさしい生活をこころがけましょう。

マイバッグ・キャンペーンを実施!

県内において、「環境にやさしい買い物をしましょう」をテーマに、消費者・事業者・行政による統一行動として「マイバッグ・キャンペーン」が展開されています。

マイバッグやもったいないバッグが全国的に注目されています。毎日の生活の中から、ごみの減量化をはじめとした環境問題について考えてみましょう。



ごみの中には資源がいっぱい!

市は、分別回収によるごみの減量化・資源化を進めるため、ごみステーションに出されたごみのサンプリング調査を毎月実施しています。

調査の目的は、分別が行われているかを確認するもので、個人の情報を収集したり内容を調べたりするものではありません。



(国分寺地区、7月11日実施)



(南河内地区、6月8日実施)



(石橋地区、6月16日実施)

- ・ダンボールが、ちぎって押し込まれている。
- ・1日分の新聞が、そのまま入っている。
- ・大量のチラシ・広告が入っている。
- ・週刊誌やマンガ雑誌、カタログ等がそのまま入っている。
- ・菓子箱等の厚紙類、コピー用紙等が入っている。

行政カレンダーの【家庭ごみの正しい分け方・出し方】をご覧になり、きちんと分別をして決められた日の朝の8時までに決められた場所に出してください。